




# 2019年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」 事業実施報告書

- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| I   | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び   |
| II  | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成           |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築        |
| IV  | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V   | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成      |

道府県・政令市名【 長野県 】

学校名【 白馬村立白馬中学校 】

1 実践テーマ	I ・ II ・ III ・ IV ・ V（複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	生徒198名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名（特別活動および道徳）</p> <p>② 行事名（白馬中オリパラDAY）</p> <p>③ その他（ ）</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名（ ）</p> <p>② その他（ ）</p> <p>③</p>
4 目標 (ねらい)	競技会の運営・参加、および、パラスポーツ体験から、おもてなしの心やスポーツを楽しむ心の育成をはかる。
5 取組内容	<p>白馬中オリパラDAY（令和1年11月8日（金））</p> <p>8:00 生徒登校</p> <p>8:15 オープニングセレモニー</p> <p>8:30 白馬国際ミニオリンピックトレイルラン</p> <p>11:00 北信越中学生駅伝大会出行会</p> <p>11:30 オリンピア講演会</p> <p>11:45 トレイルラン表章式</p> <p>12:30 PTA親子人権講演会</p> <p>13:30 パラスポーツ体験 (ボッチャ)</p> <p>13:50 まとめ会</p> <p>15:00 生徒下校</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p style="text-align: right;">【トレイルラン】</p> <p style="text-align: center;">【オリンピア講演会】</p> <p style="text-align: right;">【親子人権講演会】</p>
6 主な成果	トレイルラン大会では、PTA・地域の人々・職員と共に運営にあたった実行委員の生徒には、大きなイベントを成し遂げることを通して、参加者へのおもてなしの心を醸成していく姿が、様々な場面で見られた。また、参加者として出走した生徒からは、スポーツを楽しむ心を育てている様子が伺えた。

	<p>また、オリンピック講演会や人権講演会では、その話の内容に励まされ、自分も頑張っていこうという気持ちを持つ姿。パラスポーツ体験は、インクルーシブな社会の構築に向けた考えを持つことができるきっかけとなった。</p>
<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トレイルラン大会は、生徒実行委員（41名）を中心に、PTA（29名）、地域の人々（10名）と共に運営したこと。</li> <li>・トレイルラン大会は一般参加者も受け入れたこと。（103名参加）</li> <li>・トレイルラン大会は、様々な面で一般のイベントと同様の準備をして行ったこと。</li> <li>・オリンピック講演会は、卒業生である成瀬野生さんを招いて行ったこと。</li> <li>・人権講演会は、村にゆかりのある元パラアスリートの夏目堅司さんを招いて行ったこと。</li> <li>・ボッチャ体験は、PTA・職員も一緒になってクラスマッチ形式で行い、たくさんの方が一同に集まると共に、たっぷりと時間をかけて取り組めるようにしたこと。</li> </ul>
<p>8主な課題等</p>	<p>今回のオリパラDAYは、生徒にとって充実した1日となった。しかし、それが自分にとって、どうだったのかを感想等に十分に表現できない生徒が思った以上に多かった。この事からは、もっと日頃から、生徒の心を動かし、生徒が様々な表現をしたくなるような毎日を送っていくことが必要なのではないかと思います。</p> <p>スポーツを通じて心を開いていくことや、人と人との関わりを大切にすることが有効であることは、今回の取り組みで確認されているので、さらにこのような経験を重ねていけるようにしていきたい。</p>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>このようなイベントを継続して実施していくことは考えていない。しかしながら、地域の人々と共に何かをすることや、地域のスポーツ選手やパラスポーツとふれあうことは、大きな学びが期待されることである。</p> <p>よって、これらのことについては、大きなイベントとしてではなく、身近な学習の中に機会をつくっていきながら、継続をしていくことがよいのではないかと考えている。</p>